

問：**積極的な行財政改革の推進を** 集中改革プランの成果と今後の行財政改革の推進について、どのように考えているか伺う。

答：〈山口総務部長〉 財政的な成果は、職員定数の削減により、平成17年度と比較して160人減少しており、平成22年度への影響額として11億2,000万円の削減となる。

今後の数年間は否が応でも職員数は減少するが、そうした状況の中でも市民サービスを低下させない行政運営をしていくことが喫緊の課題である。他市の事例で参考になるものは積極的に取り入れるなど、今後も行財政改革の継続・推進と、将来に向けた財政健全化に積極的に取り組んでいかなければならない。財政健全化改革チャレンジ計画は今年度中に策定していきたい。



問：**妊婦健康診査におけるHTLV-1抗体検査の実施を** HTLV-1とはヒトT細胞白血病ウイルス1型の事であり、致死率の高い「成人T細胞白血病（ATL）」や、進行性の歩行・排尿障害を伴う「せき髄疾患（HAM）」等を引き起こすが、抗体検査の実施の考えを伺う。

答：〈鈴木市民福祉部長〉 国内の感染者数は100万人以上と推定され、毎年約1000人以上がATLで命を落としている。感染経路は母子感染が6割以上、性感染が2割程度とされている事から、妊婦健診においてHTLV-1抗体検査を実施する意義は大きく、実施の方向で検討したい。

問：**救急医療情報キットの導入を** 緊急事態発生時に服薬などの本人情報が容易に入手でき、救急隊員がその情報を活用して適切で迅速な処置が行なえるが、救急医療情報キットの導入をどう考えるか伺う。

答：〈金原市長〉 高齢者や障がい者などの社会的弱者の安全・安心を確保するには有用な制度であると思われる。制度普及のための周知方法や配布方法、活用者による医療情報の更新など今後関係機関と協議の上、実施に向けて検討していきたい。



市民相談・生活相談はお気軽に！

※法律相談・よろず相談・市政に対するご意見等



連絡先：松本まさなり
 市役所：0533-66-1169
 自宅：0533-57-6999
 携帯：090-2921-0998



NEW KOMETO

公明党